

2024年2月21日

PRESS RELEASE

報道関係者各位

リビン・テクノロジーズ株式会社

## 大手管理会社の株式会社ハウスメイトパートナーズの 「DXトレンドリサーチ」掲載のお知らせ

DXプラットフォーム事業（領域特化型DXプロダクトの開発と運営）を行う、リビン・テクノロジーズ株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：川合 大無、証券コード：4445、以下、「当社」）は、大手管理会社である、株式会社ハウスメイトパートナーズ（本社：東京都豊島区、代表取締役社長：井関 豊）を、DXに取り組む不動産会社のインタビューを掲載する「[DXトレンドリサーチ](#)」に掲載いたしましたのでお知らせいたします。

（当社コーポレートサイト：<https://www.lvn.co.jp/>）

（『BAIZO KANRI（倍増管理）』：<https://lp.baizo-kanri.jp/>）

（「DXトレンドリサーチ」：[https://www.lvn.co.jp/dx\\_research/](https://www.lvn.co.jp/dx_research/)）

### 【株式会社ハウスメイトパートナーズの概要】

株式会社ハウスメイトパートナーズは、東京都豊島区に本社を置き、賃貸管理や仲介をメインに行っています。自社でアパート建築や開発を行わない独立系の管理会社であるのにも関わらず、管理物件数は全国24万物件以上にもおよび、全国賃貸住宅新聞の「管理戸数ランキング2023」では第6位となっており、創業50年を迎える日本でも有数の管理会社です。

今回、「[DXトレンドリサーチ](#)」に掲載されるハウスメイトパートナーズ・九州営業部では、DX化の一環で、管理会社向けSFAクラウド『[BAIZO KANRI（倍増管理）](#)』の導入を決定いたしました。

### 【「DXトレンドリサーチ」の概要】

「[DXトレンドリサーチ](#)」では、積極的にDXに取り組む住宅関連業界の企業を厳選し、DX化を行う前の課題感や、DX化を推進した結果、どのように業務効率化に繋がったか、今後のDXの展望などをお伺いしています。

株式会社富士キメラ総研『2022 デジタルトランスフォーメーション市場の将来展望 市場編／ベンダー戦略編』によると、2021年の国内の主要業種では2021年度に1兆3,821億円がDXに投資されましたが、2030年度では、2021年度比3.8倍の5兆1,957億円の投資がなされると予測されています。

## 【リビン・テクノロジーズ株式会社 会社概要】

- 会社名：[リビン・テクノロジーズ株式会社](#)  
代表者：代表取締役社長 川合 大無  
本社所在地：東京都中央区日本橋堀留町1-8-12 ホウライ堀留ビル8階  
設立年月：2004年1月  
上場市場：東京証券取引所グロース市場（証券コード 4445）  
事業内容：DXプラットフォーム事業（領域特化型DXプロダクトの開発と運営）  
・マッチングプラットフォーム  
・DXクラウド  
社員数：146名（グループ連結、アルバイト・パート含む）  
許可番号：電気通信事業届出事業者 A-29-16322  
有料職業紹介事業許可 13-ユ-308903  
労働者派遣事業許可 派13-308471  
プライバシーマーク認定事業者 10830322(09)  
関連会社：[リビンDX株式会社](#)  
・外壁塗装業界DX化事業(ぬりマッチ)

### [株式会社仲介王](#)

- ・クラウドシステムの開発・保守・運用

URL：<https://www.lvn.co.jp>

## 【サービス一覧】

### ■ マッチングプラットフォーム

- ・住宅リユース領域バーティカルメディア『[リビンマッチ](#)』
- ・外壁塗装マッチングメディア『[ぬりマッチ](#)』（リビンDX株式会社運営）
- ・VR住宅展示場メディア『[メタ住宅展示場](#)』
- ・リースバックマッチングメディア『[リースバック比較PRO](#)』

### ■ DXクラウド

- ・SMS配信クラウド『[SMSハンター](#)』
- ・管理会社向けSFAクラウド『[BAIZO KANRI \(倍増管理\)](#)』
- ・住宅領域オンラインマガジン『[リビンマガジンBiz](#)』
- ・住宅領域DXサービス比較メディア『[不動産ビジネスバンク](#)』

＜本リリースに関するお問い合わせ＞

リビン・テクノロジーズ株式会社 経営企画部 広報 IR 担当

E-mail：press@lvn.co.jp TEL：03-5847-8558 FAX：03-5847-8559